



2004.7.15  
第15号

発行 四国ゴルフ連盟  
〒790-0921 愛媛県松山市福音寺55-1  
電話 089-990-3260  
FAX 089-990-3261

### 四国アマ

## 岡山(今治)逆転で初王座

### 9アンダーのベスト記録

第24回四国アマ選手権(6月8〜10日、詫間カントリークラブ、6747ヤード、パー72、198人参加、予選カントリーライン149S)  
例年より一週間ほど早い梅雨入りだったが、第1日を除いて天候に恵まれ好スコアが続出。予選ではアンダーパーが12選手を数え、決勝ラウンドへのカットラインは149Sと連盟競技では初めてのハイレベルな大会となった。  
混戦模様から抜け出したのは、過去三度も2位に甘んじてきたベテランの王座を手中にした。

成績は次のとおり。  
①岡山俊紀(今治)279②奥野功貴(高松グランド)282③尾崎竜二(阿南)284④赤木和彦(阿波)285、山本隆允(SGU)同⑥大宮正幸(詫間)286、上田弘(タリンフィール)同⑧高橋佳伸(タカワ)287、二宮慎堂(今治)同⑩前田和宏(スカイベイ)288⑪中田久志(志度)289、井上幸伸(ユートピア)同、石崎翔(スカイベイ)同、宮内信太郎(道後)同、中武力(スカイベイ)同以上日本アマ出場選手



「4度目の正直でした」と喜ぶ岡山選手

岡山選手の話 三度も悔しい思いをしてきた。欲しいタイトルをやっと取れてほんとにうれしい。詫間は相性のいいコースで、練習

ラウンドでも感じがよくなった。今度こそと思うほどプレッシャーもきつかった。これでみなさんの仲間入りができたように思う。

## 女子アマは伊井(北条)接戦制し初V

第24回四国女子アマ選手権(5月20・21日、土佐山田ゴルフ倶楽部、6184ヤード、パー72、81人参加)  
第1日、台風接近の予報下、終日降り続きコースは水浸し。この中で那須愛理選手(詫間)が1オーバーで初優勝した。最終成績

1で首位に立った。  
第2日、台風がそれて一転快晴。トップの那須が崩れ、4〜6打差で追う中堅、若手が激しい首位争い。大詰めでパーパットを決めた伊井アケ美選手(北条)が通算8オーバーで初優勝した。最終成績



優勝は考えていなかったという伊井選手

伊井アケ美選手の話 首位に5打差もあったので1ホールごとに自分のプレーに徹したのがよかった。初Vできてうれしい。

第46回日本女子アマ選手権(6月22〜26日、六甲国際GC)  
四国からはシードを含む11選手が出場。丑田恵美、前田陽子の2選手がベスト32に。

四国ゴルフ連盟は、このほど北海道ゴルフ連盟と共同でルールとマナーに関する小冊子を作成、加盟全倶楽部関係団体などに配布した。

「これだけは知ってコースへ」と題した小冊子は、ハガキの大きさで全40ページ。副題に「マンガで覚えよう、最低のマナーとルール」とあるように、とくく難解なルールをマンガやイラストをたくさん使ってポイントをわかりやすく図解、解説してあるのが特徴。ゴルフが他のスポーツと大きく異なるのは、競技をとりしきる審判がいらないこと。従って各ゴルフアーは、プレーヤーと審判の二役を自ら公正に果たさねばならないわけで「ゴルフは人格そのもの」といわれる理由でもある。

## 小学生も頑張ったよ 猛暑の中 四国ジュニア選手権

第24回四国ジュニア選手権(7月22・23日、北条カントリー倶楽部、男子106人、女子23人、小学生18人参加)  
オープン競技だった小学生の部が今年から四連公式大会に昇格、酷暑の中を児童たちも2日間、懸命にプレーした。最終成績次のとおり。

男子15〜17歳 ①和田健太郎(明徳)140②藤原元(同)同③ブレリオフ(決戦)④石崎翔(同)141④谷川泰輔(同)144⑤立川佑太(香川西)145、森沢成光(明徳)同。ほか9位までの選手らを含め12人が日本ジュニア選手権に出場。

## 高知沖繩のジュニア初の交流プレー

高知県ゴルフ協会は沖繩県協会の協力を得て四月上旬、那覇CCCで初の両県ジュニアゴルフ交流競技大会を開いた。

だが、地区の枠を越えての初の試みは今後のジュニア育成に新たな拓がりをもたらすものと期待されている。

## 世界ジュニア選手権 日本代表に森岡君(高知)

日本ゴルフ協会(JGA)は七月に37回世界ジュニア選手権大会への日本代表選手に高知高校2年、森岡賢君(写真)を選



米国で開かれる第37回世界ジュニア選手権大会への日本代表選手に高知高校2年、森岡賢君(写真)を選



第45回四国グランドシニア春季ゴルフ競技(5月25日、坂出カントリークラブ、65人参加)

- ①中川守(詫間)写真G 83、H 17、N 66②西川亨(土佐) 81、10、71③西村陽吉(今治) 85、14、71④小笠原重吉(高知) 81、10、71⑤柿原幸安(今治) 81、10、71⑥藤田敦美(松山シーサイド) 90、19、71⑦酒井俊雄(今治) 82、10、72⑧竹田功(土佐) 83、11、72⑨西山悟(ロイヤル高松) 82、9、73⑩合田実(詫間) 84、11、73



# おらが倶楽部でござる

## 其の十六 松山シーサイドカントリークラブ



名前の通り瀬戸内海のパノラマが楽しめる絶好の地にコースが広がっています。某航空会社が自社

オープンの舞台にもなりました。コースの特徴は長い距離、広いベントグリーンでしょう。今でこ

ンフト面でも最先端を歩んでいます。平成13年には衛星測位システムを利用したゴルフナビゲーションを全カート60台に装備しました。飛距離や残り距離が正確に測れるほか打ち込み防止の安全機能などもついている。新兵器で、ゴルフをより楽しくしてくれ

全国でも五番目のアルカリ度でした。松山シーサイドカントリークラブ 〒799-2312 愛媛県越智郡菊間町田之尻 TEL:0898-54-3478

# 瀬戸内海が 楽しさ倍増 超ワイドで ゴルフナビ

のゴルフバック客に、最も印象に残ったコースをアンケートしたところ、当クラブの2番ホールが一位になったそうです。ティーグラウンドに立つとフェアウェイのすぐ

そ珍しくないベントですが、平成3年に四国で初めて本グリーンに採用しました。

ゴルフ場から湧き出しクラブハウスで使っている温泉は、PH10度の強アルカリ泉で、湧出時には

### プレーの後は温泉に

目量四百トンの豊かな湯量は平成6年の松山大干ばつの時、かん水用としてゴルフ場の芝を救ってくれました。温泉をグリーンにかけたことで、それまでどんな農薬も効かなかったグリーンの藻が完

## お四国随想

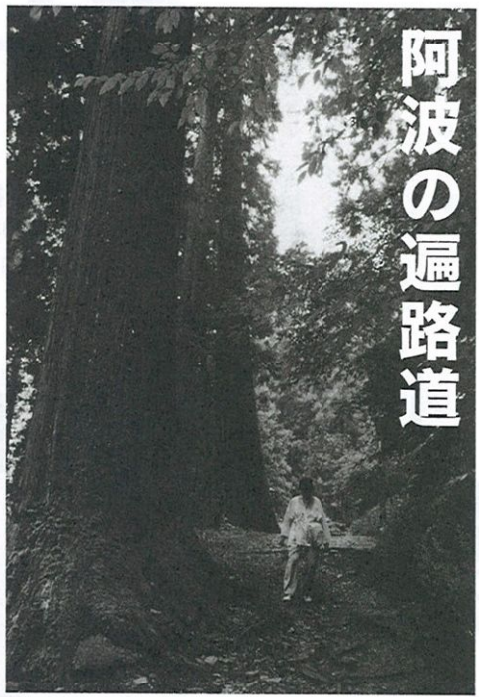
### 手島皓一

### 草分けたちも絶賛

各ホールが個性的で、しかもゴルフファアの挑戦意欲をかきたてる一そんなコースを目標に工事が始まりました。この設計理念が広く認められる時がやがてやってきます。

平成7年、当クラブで日本プログランド・ゴールドシニアトーナメントが開催されました。出場選手は顔ぶれはプロゴルフ界草分けの小針春芳、小野光一、陳清波ら往年の名手たち。そんな参加者全員からコースレイアウト、管理が絶賛され、それを契機に四国で初めて日本プロゴルフ協会指定コースに認定されたのでした。以来、プロシニア予選の会場に四度、中四国

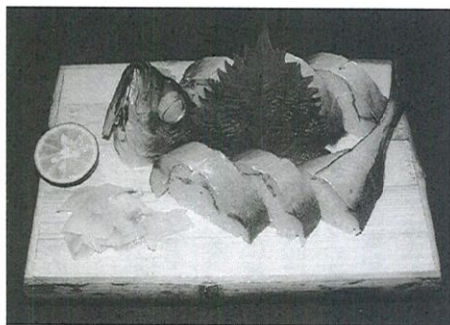
## 阿波の遍路道



浦町に通じる道(源平時代、義経が上陸した場所。この先の旗山に銅像あり)。これを行くと途中に有名な緋寒桜の原木が二月の終わりに満開で、なお進むと鶴林寺への

がきれいだ。登った道を途中から南側を下りると那珂川に出る。川に沿って上流に行くと二十一番大龍寺のケーブル乗り場に着き、ケーブルで那珂川を越し、途中山頂

### あじの姿寿司 (KOCHI黒潮CC)



カツオのたたきと並んで人気の一品。食材はゴルフ場の眼下に広がる太平洋でとれた真アジだ。30センチ前後の青光りしたアジを選んで背開きし塩で締め一時間。水洗いしたあとブレンドした酢に十分ほど漬け込み小骨を抜く。大葉、シヨウガのみじん切りとゴマをまぜたすし飯をアジに詰める。木と竹で作ったまな板のような皿に頭を添え、豪快に盛り付ける。春と秋は脂が一段と乗って美味。「県外客に喜ばれます」とは、この道三十三年の伊藤貞夫料理長。みそ汁付きで一人前千五百円。



### かわり膳 (松山国際G.C.)



和食、洋食、中華を一度に味わいたいという人向けのお勧めメニュー。「和」は地物を主にした刺身三種の盛り合わせ。「洋」は伊予牛ロースの変わり焼。特製のたれが美味。「中」は、ひと口焼売や肉まんなどの飲茶(やむちゃ)セット。これに赤だし、フルーツが付いて一人前千五百円。「最近はお客様の考え方も変わってきて、曜日によっては食事は軽くしゴルフを楽しむ方が増えた」とレストランの寺田善蔵店長。これに合わせて休祭日とウィークデーの献立を組み替えている。かわり膳は休祭日のもの。

### 編集を終えて

初の10代決勝戦で話題を呼んだ先週の日本アマ選手権で、四国から出場した山本隆允(SGU、東北福祉大)が2日間の予選ラウンドを9アンダーの1位で通過しました。過去、四国アマ2連覇の実力選手とはいえ、日本中の強豪がひしめくこの大会での「メダリス

ト」は大変な快挙。私たちの期待もふくらみました。だが「メダリストは優勝できない」というジンクスがあるそうで、マッチプレー戦に入ると本人自ら「別人のようだった」と認めるほどの不調で一回戦敗退。しかしシックスは破れなかったものの、四国勢の存在感を強くアピールしてくれたこととは間違いないでしょう。(T)